

## 商 況

販賣旬報 第128號 昭和5年5月21日

製鐵所販賣部

## 更生の道なきか(其の2) 第2、利己心の破綻

1) 此處は去る大問屋の店頭「どうぞ」進められた椅子に腰を下して質問とも挨拶ともつかぬ商業的慣用語を放つた同行の仁は徐ろにポケットから巻煙草入を取り出した。「さつぱりですよ、何しろこの荷動きではね、4月よりは又悪いでせう。」つまみ出された朝日に火が點ぜられた。「苦境だと云ふのに、地方はどうです」「ボツボツです、政府もチツとは財布のひもをゆるめにやいけますまい、3,000萬圓地方債を増額すれば其の約1割が鐵と見て300萬圓、3萬噸の鐵が鐵屋の倉から動きますから、此が一等です。此のまゝでいけば鐵屋はおしまいですよ」昨日までは結城紬に無双の羽織、リユーとした身ごしらへて柳橋を賑はした鐵屋さんの口から此の泣言を聞こうとは、傍聴の筆者はついほろりとさせられた。

2) 成る程、政府の緊縮政策はこたへたに違ひない。民間經濟の未だ充分徹達しない吾國の現状では政府と其の監督下にある地方團體は全商品の一大購買者であつて、中央、地方兩豫算の編成如何は直に事業界の隆替を捲き起す。されば基礎産業としての鐵鋼業が直接には政府の買付減少によつて、間接には建築界、産業界の萎微によつて一番手ひどい打撃を受けるは無理からぬところ、問屋さんの愚痴話に依れば最近の荷動は先4割減だらうとのことである。

3) だが然し、此を以て直ちに現政府の緊縮政策を呪ひ、全責任を之に歸して汗顔なしとすれば耐震耐火將に別製の面皮である。吾人は將して準備に怠りなかつたか。善後處置に遺憾なかつたか。他力本願の悪夢より醒めて、自己の行爲に幾分の價值を見出すならば他を責むる前に先づ自からを悔ひる人間の常道に立ち戻るであらう。

筆者は現在の經濟國難を指して利己心の破綻と斷ずる。資本主義經濟組織は自由競争に立ち、競争は個人の利己心を基調する。利己心に發動したる各人各様の行動は一見甚だ矛盾撞着するが如くにして而もよく調和し燦爛たる20世紀の文明も實に利己心の賜である。生産資金は利を求めて低きより高きにつき、供給を増加して、平準價格の線上に導く。高く賣らんとし安く買はんとする利己心の發露は價格を需給の合致點に定めて生産費を基礎とする正常價格に落ち付かしめ、經濟の運行は甚だ滑かである。發明も、改善も、能率の増進も、將又資源の開發も總てが利己心の是認に依つて爲し遂げられた。然し、時は移つた。資本主義を讚美し自由競争を謳歌する時代は去つた。満場の觀客を陶醉し去つた華かなりし舞臺の次には、激烈なる鬭争に疲れ空を仰いで血刃を握る傷者を以て埋むる陰慘な場面が展開された。

彼等は働いた。彼等の手には澤山の製品が造り出された。だが今までの買手の數では全製品を消化するには足りなくなつた。然し長年培はれた利己心は一朝一夕にたむべくもない。買手を奪ひ合つた、投賣することに依つて互に傷けつゝ。場内の到る處にあざ笑ふ觀客の聲が聞える。だが舞臺は傷つきながらも喘ぎながらまだ小ぜり合を止めようとはしない。

4) 我國鐵鋼市場をのぞいて見よう。残念ながら其處には我利以外に何等の指導原理は見出せない。製鐵業者は自己防衛に吸々たるの餘り需要減少を知るや知らずや、勝手氣儘に生産の舊態を持續して、自ら作る供給過剩一不消化一暴落一悪化し行く市場に喘いでゐる。たまたま組合の形式を借りて販賣統制を試るものありとしても、規格品、二級品等の名を附して市販品を投賣し自ら調印作成せし契約書の神聖を冒瀆する。「死活の瀬戸際に協定等守つてゐられますか。」平然と激語する組合員の談を聞くに至つては「本邦鐵鋼業の確立を迎ふるの日未だ遠遠たり」の感深しである。亞鉛鍍金業の其はどうだ。かゝる不況に直面しても尙我利心を捨て得ず幻の如く現はれた組合は又幽靈の如く消えさつて了つた。四社の軋轢、町問屋の潜航的商法、見るもの聞くもの利己と無統制ならざるはない。

緊縮政策が國家永遠の更生策なりとすれば、此の大策の下に生きるの道を講ずるこそ萬人萬業の公義務である。利己心の匡正、協働精神の涵養は、更生への道の第一歩。而して第六感に依る商法を止めよ。統制組織の形成に向つて邁進せよ。更生の大業は斯くして成し遂げられるであらう。

8、9月渡先物協議會 年1回の八幡に於ける協議會、底無し沼に嵌つた様な今日此の頃の鋼材相場。かて、加えて立石部長の榮轉。次で渡邊新部長の着任。噂は噂を生んで、山雨將に至らんとして風樓に滿つ。千里を遠しとせずして參集した選びすぐつた三都の數少なき代表者連の顔色は寸前を辨別し得ない様なホツとした顔附のまゝ去る9日在幡本所の大ホールで協議會の幕は切つて下された。

もがげばもがく程益々深みにはまる需要減退と生産過剩。満目總て此れ荒寥。此の暗愴たる日本市場に呼應してか外註相場は1、2を除き總安値、腹は空いても目先眞暗で思ひ切り買ひ進めない此の不況裡に2萬に餘る従業員の生死の鍵を握つて、賣るべく賣らざるを得ざる製鐵所當局の苦心が、如何なる方向に如何なる創始で現出するか。見るも聞くも髮一筋の際どい腹藝。歸する處は外註追隨主義の踏襲か内地市況の追従か。思へば何れが非、何れが是か悉皆目算の立て得られない、此の不況裡に處すべく、只一つの目標、コンパスたる協議會の値段は百戰練磨の間屋連の環視の内に狙上へと上された。

曰く棒鋼ベース、中小型山形、黒板、線材、鋼板ベース、混亂の裡に在つて他日の再起を希ふべく幾何かの内地市況の斟酌に彩られた外註追隨主義は翻然として次の値段を生むに至り、案ぜられた協議會の1日も鐵の響と汽笛の内に暮れて行つた。さりながら黒板、鋼板ベースに就ては問屋筋、何處から採算してか民間に與ふる結果の重大を無視した所謂希望に過ぎないかの觀ある安値を提出し、もみにもんで議論紛然、容易に決を見ず、畢竟昨年末の好況時に何んでも御座れの外註てふ惡食の満腹へ、めつきり減つて來た需要界の現状が思ひの外、きつく利いて殆ど半病人、珍珠潭山の膳立を横目で睨む悲しい歸結か、將又思ひ切り引き下げて此の際手持損を覺悟の前で一先づ仕切らうとしての魂膽か。ともあれ、あまりの安値、民間メーカーの意向を一應聞いての上でと云ふ事になり一先づ建値が延期されて問題は後日に殘る事になつた。

品 種	入電沖渡	河岸着(爲替) 値段(爲替)	希 望	決定値段	備 考
棒 鋼 ベ ー ス	6-12-0	85.24	77	80	3 圓下げ
丸 鋼 9 耗	6-16-0	87.19	73	73	据 置
平 鋼 65 耗 以 下	—	—	74	74	"
中 小 形 山 形 鋼	6-12-0	85.24	80	83	1 圓下げ
大 形 山 形 鋼	6-10-3	84.40	80	82	2 圓下げ
工 形 鋼	6-7-6	83.07	82	82	1 圓下げ
溝 形 鋼(時モノ)	6-19-0	88.61	87	87	1 圓下げ
" (耗モノ)	6-9-3	83.91	83	83	1 圓下げ
鋼 板 ベ ー ス	7-12-6	95.19	86	—	—
" 3.2 耗	7-12-0	94.94	94	94	3 圓下げ
" 2.3 耗	7-18-0	102.84	102	102	1 圓下げ
" 1.6 耗	7-19-0	103.33	103	103	1 圓下げ
線 材	7-4-0	85.12	82	83	2 圓下げ
黒 薄 鋼 板	13-2-6	157.77	—	—	—
鉞 力 170 封度	1-17-6	19.77	19.00	19.60	10 錢下げ
" 100 封度	1-0-6	10.84	10.40	10.60	10 錢下げ

4 月中大陸市況—不況更に深刻 大陸鐵鋼界の不況は其の後益々深刻の度を加へつゝあり、獨逸の如き全く恐慌状態を呈し、纖維工業を初め一般産業の萎微は勿論國有鐵道の減收實に5,000萬馬克に及び破産事件は到る處に續出するの有様で、12月より2月に至るまでの破産件數4,443件、前年同期に比し約3割の増加であると。之が爲に蒙むる鐵鋼界の打撃は云ふまでもなく、製鋼業者は一意輸出市場進出に努力してゐるが海外市場の買付も又甚だ思はしからず、大陸諸國總出の註文爭奪戰に四苦八苦の窮境に置かれてゐる。

かゝる狀勢の下にあつて註文分配事務局の統制も甚だ效果薄く、問屋輸出業者は勿論メーカーさへも既に多くの期待をつないてゐない。何故ならば該事務局の統制手段は割當以上に註文を保有する一國の註文を割當量に達せざる他國に分與する所謂註文偏在の匡正にあるので、割當量に達するとのない現時の狀勢に於ては全く效果ないのが當然であるからである、白耳義市場の荷動きは恐らく前年同期に比して3割5分乃至4割5分減だらうと云はれてゐる。

要するに現時の不況は世界的需要減に起因するのであるから之が對策としては生産制限によるの外なく、大陸鋼塊組合も此の點に關し先日の會合に於てしばしば討議を重ねてゐるが、メーカーの大部分は既に生産制限を實行しつゝあり何れ更に約1割の制限が發表せられるのではなからうか。

従つて相場も價格協定に縛られて辛くも維持してはゐるもの、何れも名目的呼値に過ぎず。ルクセンブルグ某大製鋼會社の販買會社（コルメタ）の如き 4 志方安値で盛に投賣してゐるとの噂があり、各國メイカー、問屋等事實の眞疑につき目下やつきとなつて取調べてゐる様であるが、cif. プライスにて取引されて居る爲運送界競争激甚の折から運賃割引の爲と辯解されては究明もむづかしく殆んど公然協定破りが行はれてゐると云ふのが實状らしい。

共販組合の試験期として與へられた 6 ヶ月の期限もやがて切迫しつゝある今、完全なる統制組織の形式に向つて邁進するや否やは目下の重大問題で、將來の浮沈かいつて同問題の解決如何にあり、萬一、不成功に終つて各國自由の行動に出でることあれば混沌たる市場は更に悪化するを免かれぬであらう、各國メイカーは擧つて完全なる共販組合の形成か然らずんば不羈放任の舊態にもどるか二者何れかにありとなし、注文分配事務局の機能價格協定の效果に俟つ現状を欲してゐない。ブラツセル取引所相場は次に示された通り大體變りはないが、價格協定品目は何れも名目的價格なること上述の如く、市況のパロメーターである棒鐵は先月より更に低落した。但し鋼板のみは荷動きやよし。

海外情報 ブラツセル特報（ブラツセル駐在齋藤囑託來電）

	2 日	9 日	15 日	23 日
棒 鋼	5-7-6	〃	〃	〃
工 形 (N. P)	5-1-3	〃	〃	〃
工 形 (B. S)	5-3-6	〃	〃	〃
大 形 小 形	5-7-6	〃	〃	〃
鋼 板 (3/8吋)	6-10-6	〃	〃	〃
ピレット (2 吋)	4-14-0	〃	〃	〃
棒 鐵	5-0-0	4-19-6	4-18-9	4-18-0

備考 ○印は價格協定品目

5 月 9 日 相場變らず、但し呼値のみ、更に生産制限期待さる、國際分配事務局の統制は最早效果なし。  
5 月 19 日 相場變らず、但し呼値のみ、二三の白耳義工場は 1 週間中 1 日或は 2 日熔鑄爐の火を落すものあり、佛蘭西國內市場のみ獨り殷盛。

**東西市況一頗る閑散** 4 月には相當の荷動きありて、此分で行けば何とか眼鼻も付こうと、喜ばれて居たのに、5 月に入ると荷動きは極度の不振となり、何處の店頭を覗いても頗る沈靜で是で商賣をして居るかと思はれる程である、こうなつて見れば理由は色々見出せるもので、各社の決算期を眼前に控へて此緊縮の際、荷物の動かないのは當然だと云ふ者もあり、此不況に商賣をして損をするよりもと云ふので、あの盛んな神宮の野球や大相撲に没はれたともいふが兎に角取引の閑散と云ふ事實には啞然たる有様と云はれて居る。それに大口物の需要があると問屋筋では餘りに拔目なく、餘りに敏感に値段を釣り上げるので此等の需要が遂に直接メーカーへ流れ込むので何時まで経つても市中が空腹にならぬと傳へられて居る。

東京市況

**丸鋼** ベース物の定期も 4 月で片が付いた爲、聊か荷物が偏在し始めた觀があり、値段は動かさるも先行に就ては一にメーカーの腰の強弱を窺つて居る模様である。8mm は伸鐵物の注入により、6mm は九州品の入荷の爲共に稍軟化し、9mm は品薄ながら強弱材料の取捨に迷ひ鈍調を傳へられて居る。

**角、平鋼** 角、平共伸鐵分野以外はどうやら餘喘を保ちつゝあるも、細物は兩者共ハツキリせず其の内平は先旬迄は大阪の伸鐵の生産減が利いて居たが今となつてはそれも影薄く盆槍となつた。

**型鋼** 問屋の思惑の手當が全然跡を絶つた爲め動きは全然實需に限られ、それも理屈抜きの先安見越觀から當用買に止まつて居る、それにしても中型等山などは相當消化されるが値段は一向引き立たず、大型物は大口の需要が弗々あるがメーカーに抜かれて問屋は大して需はず、不等山も手當少なき爲め品物は漸次減少するが先行き荷動きの不安に落ち着かず、溝形鋼益々減入り氣味である、工形鋼部分高に溝形よりは駈りと云はれて居る。

**鋼板** 騰勢を誇つた 1.6mm も僅少の入荷に頭打ちとなり、3.2mm も亦不振、6.0mm 以上はシャヤ物に押されて 9 圓を中心低迷して居ると見られて居る。

大阪市況

**丸鋼** 底意駈りを報ぜられたるも、丸鋼共販の成否を疑はれて復々氣迷軟弱を呈し全般的賣行極度の不振は前途の見込を少々消してゐる。

**角、平鋼** 角鋼著しき變化もなく鈍調、平鋼又賣行遅々として進まず市況靜寂、伸鐵ものは生産減に幾分品掠れ氣味なるも伸力なし。

**型鋼** 山形鋼中型もの依然として軟調を不改、漸く大型物に於て品薄傾向あり幾分引締りたるも騰勢鈍し。工形鋼

昭和5年4月中神戸、大阪、横濱三港

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
<b>棒鋼ノ部</b>		<b>(造船材料)</b>		<b>(造船材料)</b>		<b>(造船材料)</b>		<b>(造船材料)</b>		<b>(造船材料)</b>	
丸鋼		19/32"	31	2"	1	5×3	20	12"×6"	2	1	1
3/16"	78	21/32"	79	2 1/2"	3	6×3 1/2	63	計	2	B.W.G.No.	
7/4	14	23/32"	88	3"	9	mm mm	3	計	2	11	26
5/16"	9	3/32"	16	3 1/2"	1	130×100		合計	1,094	12	4
1/2"	3	13/32"	6	7"	2	計	182	溝形鋼		12 1/2	1
3/8"	9	17/32"	2	12"	9	(造船材料)		" "		13	53
1 1/2"	119	25/32"	19	計	25	3"×2 1/2"	2	5×1.75	40	14	22
5/8"	31	2 3/8"	44	合計	762	3 1/2×3	4	6×1.92	30	15	10
3/4"	202	2 1/2"	117	半圓鋼		4×3	32	6×3	28	15 1/2	6
7/8"	208	3 1/8"	10	六角鋼		4 1/2×3	2	8×2 1/2	5	16	8
1"	19	3 3/8"	3	合計	15	5×3	7	8×4	52	17	28
1 1/8"	16	計	415	其他ノ棒鋼		5×3 1/2	37	9×3 1/2	11	18	137
1 1/4"	23	合計	1,859	計	3	6×3	2	10×3 1/2	19	19	7
1 1/6"	20	角鋼		船材計	17	6×3 1/2	3	12×3	50	20	20
1 1/2"	50	3/16"	33	合計	20	6×4	12	12×3 1/2	42	1 6	15
1 5/8"	31	1/4"	42	型鋼ノ部		7"×3 1/2"	5	12×4	87	1 85	12
1 3/4"	17	5/16"	23	等邊山形鋼		mm mm	2	12×6	318	2	35
1 13/16"	16	3/8"	31	1"	10	150×75	2	12×8 1/2	32	2 16	6
1 7/8"	5	7/16"	8	1 1/2"	52	165×75	4	15×3 1/4	38	2 28	4
2"	3	1/2"	21	1 3/4"	61	180×75	3	其他	10	2 4	2
2 1/8"	21	9/16"	3	3"	2	250×90	262	計	762	2 5	20
2 1/4"	18	5/8"	17	3 1/2"	2	合計	377	(造船材料)		其他	81
2 3/8"	18	11/16"	5	4"	4	球山形鋼		(造船材料)		計	2,092
2 1/2"	17	3/4"	1	5"	6	(造船材料)		" "		1/16"	5
2 3/4"	19	1"	6	6"	7	5"×3"	15	3 1/2×3 1/2	7	5/32"	12
3"	15	1 1/4"	7	1 1/2"	6	6×3	26	7×3 1/2	1	7/8"	29
3 1/4"	40	1 1/2"	6	1 3/4"	2	6×3 1/2	14	8×3 1/2	1	1/4"	10
3 1/2"	20	1 3/4"	2	3"	2	7×3	40	10×3 1/2	12	3/8"	2
3 3/4"	20	2"	1	3 1/2"	2	7×3 1/2	15	11×3 1/2	1	5/16"	26
4"	1	2 1/2"	3	4"	4	8×3	71	12×3 1/2	8	13/32"	24
4 1/4"	12	3"	2	5"	4	8×3 1/2	73	計	30	7/16"	28
4 1/2"	10	3 1/2"	2	6"	84	9×3 1/2	130	合計	792	15/32"	25
5"	13	4"	62	200mm	121	10×3 1/2	55	丁形鋼		17/32"	15
5 1/4"	5	5"	4	其他	40	11×3 1/2	35	4"×4"	13	9/16"	12
6"	10	6"	84	合計	438	12×3 1/2	154	5×4	1	5/8"	3
6 1/4"	11	7"	34	(造船材料)		13 1/2×4	59	合計	14	2 1/2"	13
6 1/2"	22	1"	53	等邊山形鋼		mm mm		パイピングシート		3/4"	9
7"	40	1 1/4"	18	1"	10	150×75	15	合計	3,127	7/8"	18
7 1/2"	16	1 1/2"	33	1 1/2"	52	180×90	20	型鋼合計	7,298	1 1/8"	2
8"	33	1 3/4"	133	1 3/4"	61	200×90	18	條鋼合計	10,194	1 1/6"	5
9"	10	2"	56	2"	2	合計	740	鋼板ノ部		1 1/5"	30
10"	19	2 1/2"	16	3"	65	工形鋼		鋼板(0.7mm超)		1 3/8"	7
12mm	21	3"	65	3 1/2"	119	5"×3"	31	1/16"	356	1 1/2"	18
22"	30	3 1/2"	119	4"	17	8×4	39	3/32"	249	2"	84
32"	10	4"	85	5"	61	8×5	41	1/8"	587	2 1/16"	36
36"	16	4 1/2"	5	6"	65	8×6	132	3/16"	77	2 1/2"	1
38"	11	5"	14	8"	5	10×6	96	5/16"	273	25"	1
48"	11	5 1/2"	11	90mm	10	12×5	141	3/4"	20	26"	44
60"	11	6"	11	130	10	13×5	87	7/8"	23	27"	1
70"	11	6 1/2"	15	150	164	14×5	25	1"	3	28"	45
80"	17	7"	34	計	534	14×6	208	1 1/16"	5	30"	121
110"	5	7 1/2"	16	不等邊山形鋼		15×5 1/2	76	1 1/8"	77	31"	4
125"	6	8"	33	3"×2"	32	15×6	76	3/16"	20	32"	91
145"	11	9"	10	3 1/2×3	4	20×6 1/4	76	1/2"	20	34"	187
175"	3	10"	19	4×3	35	21×7	64	5/8"	23	35"	19
210"	5	12mm	21	4×3 1/2	20	24×7 1/2	62	3/4"	3	36"	173
其他	13	26.5	1	計	972	其他	14	1"	1	37"	7
計	1,444	30	1	合計	2,896	計	1,092	1 1/2"	3	38"	172
		35	1	型鋼ノ部				3/4"	1	40"	169
		44	8	等邊山形鋼				計			
				1"	10						
				1 1/2"	52						
				1 3/4"	61						
				3"	2						
				3 1/2"	2						
				4"	4						
				5"	84						
				6"	84						
				200mm	121						
				其他	40						
				合計	438						
				(造船材料)							
				2"	2						
				2 1/2"	16						
				3"	65						
				3 1/2"	119						
				4"	17						
				5"	61						
				6"	65						
				8"	5						
				90mm	10						
				130	10						
				150	164						
				計	534						
				合計	972						
				不等邊山形鋼							
				3"×2"	32						
				3 1/2×3	4						
				4×3	35						
				4×3 1/2	20						
				計	972						

輸入鋼材品種寸法別數量表

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
.42	242	(造船材料)		1	410	シート	4,142
.43	20			1 1/4	157	パイプ	
.44	314	1/4	57	1 1/2	143	ピレット	694
.46	466	5/16	25	2	258	フェロクロム其他	114
.48	86	3/8	3	2 1/2	34	ケツグスチール	48
.50	230	計	85	3	55		
.52	126	合計	460	3 1/4	10		
.54	122			3 1/2	12		
.56	86	鉞力板		4	78		
.58	99			5	4		
.6	145	100lbs	931	6	40		
.62	82	170	343	7	8		
.64	113	60sheets	5	8	28		
.66	40	100	3	10	19		
.68	96	mixed	204	14	12		
.70	39	oilsize	1,659	125mm	1		
.72	19	others	693	175	1		
.74	35	合計	3,838	200	1		
.76	29	鋼板合計	15,901	205	2		
.78	60	軌條及附屬品ノ部		250	2		
.83	11	軌條		500	1		
.84	21	16 lbs	138	600	1		
.9	16	12	25	Pipe fitting	12		
1.20	30	其他	7	其他	15		
計	4,030	合計	170	合計	1,869		
合計	6,122	鋼管總計	1,873				
鋼板 (0.7mm以下)		其他鋼材ノ部					
6sheets	5	特殊鋼					
8	51	丸鋼	452				
9	40	角鋼	50				
10	219	平鋼	62				
11	51	鋼板	8				
12	46	其他	64				
13	2,294	合計	636				
B.W.G.No.		鋼管總計	1,873				
26	43	其他鋼材ノ部					
28	316	特殊鋼					
30	1,406	丸鋼	452				
31	24	角鋼	50				
33	265	平鋼	62				
合計	4,760	鋼板	8				
電氣鐵板		其他	64				
0.014"	513	合計	636				
0.35mm	97	外輪					
0.50	100	合計	20				
1.00	11	外輪及車軸					
合計	721	合計	16				
綉鋼板		合計	16				
3/16"	137	鋼管					
1/4	130	1/4	6				
3/8	108	3/8	18				
計	375	1/2	184				
		3/4	357				
		其他鋼材	672				
		鋼管總計	35,993				

は急落の先鋒たりし丈に全く灰汁抜けとなり、目先睨りながら先物安に頭重の觀がある。溝形鋼は賣行面白からず鈍重、賣買共に妙味なく見送られて居る。

**鋼板** 薄板 1.6, 3.2 依然睨り品薄、4.5 以上の厚板品薄なるも伸力なく前途不安に氣迷の態だと云はれてゐる。

**線材** 5 月上旬に入り多少舶來品の入荷あり且つ當所品出廻り順調に買入は沈黙して商談が少かつたやうであるが賣物もどうやら一順したらしく本月 14 日頃より相場は幾分戻し氣味である然しまだ閑散そのものゝ如き場面を呈してゐるやうである。

**鐵力板** 依然賣行捗々しからず、氣配は軟弱であるが I.C. 170 lbs は品薄にて幾分睨り氣味と云はれて居る。

5 月中旬線材、薄板、鐵力板、輸入速報 (單位噸)

區分/品名	線材		計	上中旬計	薄板 0.7mm以下	上中旬計	鐵力板	上中旬計
	B.W.G.No. 5	其他						
神戸	1,954	1,163	3,117	5,336	485	2,205	554	1,845
大阪	178	153	331	586	365	821	173	223
横濱	375	—	375	831	311	1,414	1,087	1,910
合計	2,507	1,316	3,523	6,353	1,161	4,496	1,814	3,978

備考 横濱、自 8 日至 16 日、神戸、大阪、自 6 日至 18 日

外國爲替市中相場

區分/月日	May. 12	13	14	15	16	17	19	20
日英	2/3-3/8	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
日米	49-3/8	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
日佛	12-55	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

備考 日佛のみ正金建値

昭和 5 年 4 月當所製品揚地別發送高 (單位噸)

品名/區分	揚地別											合計			
	阪神地方	京濱地方	當所渡	伊勢灣東海地方	山陰北陸地方	内海沿岸四國地方	奥羽地方	關門九州地方	北海道樺太地方	滿洲關東地方	支那		臺灣	其他	
鋼材	官廳	1,737	2,262	173	22	9	397	296	3,253	69	4,381	—	1,980	—	14,584
	民間	18,908	15,799	3,273	4,640	—	—	77	382	618	4,646	—	—	—	48,343
	計	20,645	18,061	3,451	4,662	9	397	373	3,635	687	9,027	—	1,980	—	62,927
鋼片及鋼塊	97	377	445	10	—	532	—	3,695	—	—	—	—	—	—	5,156
副製品	32	203	13,875	12	—	1,870	—	3,563	—	—	—	—	—	—	19,555
合計	20,774	18,641	17,771	4,684	9	2,799	373	10,893	687	9,027	—	1,980	—	87,638	

東京大阪市中相場

{東京 5 月 18 日  
大阪 5 月 15 日

丸	鋼		平		鋼		不等邊山形鋼		
	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	
6mm	9.10	9.20	1/4" x 1 1/2"	7.50	7.70	3/8" x 2" x 3"	8.30	8.10	
9	7.60	7.60	1/4" x 2	〃	〃	3/8" x 3 x 4	〃	7.90	
12	〃	7.90	1/4" x 3	7.80	7.80	3/8" x 3 1/2 x 5	8.20	7.80	
19	7.45	7.75	3/8" x 4	8.60	7.90	3/8" x 4 x 6	8.30	8.00	
25	〃	〃	1/2" x 4	〃	〃	1/2" x 4 x 6	〃	8.20	
50	7.70	8.10	等邊山形鋼				溝形鋼		
65	7.80	〃	mm mm mm	8.25	8.00	1/4" x 2" x 4"	8.20	8.20	
角	鋼	8.40	8.20	6 x 50 x 50	〃	〃	0.312 x 2 1/2 x 5	8.45	8.50
		8.30	7.90	6 x 65 x 65	〃	〃	3/8" x 3 x 6	〃	〃
12	8.30	7.90	9 x 75 x 75	〃	〃	3/8" x 3 x 8	8.35	8.20	
15	〃	〃	9 x 130 x 130	8.40	8.10	3/8" x 3 1/2 x 10	8.30	8.30	
19	8.40	8.00	12 x 130 x 130	〃	〃	3/8" x 3 1/2 x 12	〃	〃	
8	9.00	8.10	15 x 150 x 150	8.70	8.50				

工形鋼			鋼板			鍍力板		
	東京	大阪		東京	大阪		東京	大阪
1/4" x 3" x 6"	7:80	7:80	3.2 x 5 x 10	"	"	米	170lbs	21:50
3/8 x 6 x 12	8:60	9:50	6.0 x 4 x 8	8:90	9:10		100	12:10
0.28 x 4 x 8	7:90	8:00	6.0 x 5 x 10	"	"	英	170	19:20
0.35 x 5 x 12	8:50	8:80	9.0 x 4 x 8	9.00	"		100	11:00
0.36 x 5 x 10	8:30	9:50	9.0 x 5 x 10	"	"	八幡	170	20:30
							100	11:00
鋼板			薄鋼板 (13枚)			線材		
1.6mm x 3' x 6'	12:00	11:60	米	58.0	60.0	No. 5		
1.6 x 4 x 8	11:20	11:30	英	57.5	5:90		88.0	85:50
3.2 x 4 x 8	9:60	9:80	八幡	"	58.5			

備考 単位 100 kg につき (置場値段)、但し薄板は 1 枚當り。線材は 1 噸當り。鍍力板は 1 箱當り。

昭和 5 年 3 月中民間棒鋼生産高 (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
<b>丸鋼</b>		1	3,097	2 1/2	39	<b>角 鋸</b>		2 1/4	4	<b>平 鋸</b>	
		1 1/8	780	2 3/8	41			2 1/2	6		
1/4"	7	1 1/4	798	2 3/4	47	3/8"	19	3	24	2"	1
3/8	669	1 3/8	485	3	44	7/16	1	3 1/2	3	2 1/2	11
7/16	9	1 1/2	631	3 1/4	24	1/2	20	4	4	3	4
1/2	3,332	1 5/8	318	3 1/2	14	5/8	177	其他	2	3 1/2	1
9/16	13	1 3/4	334	3 3/4"	1	3/4	15			4	5
5/8	3,819	1 7/8	63	淺野小倉	2,136	7/8	6			計	22
1 1/16	18	2"	51	1/4" - 1/2"		1	36			總計	25,904
3/4	4,627	2 1/8	3	其他	356	1 1/2	38				
13/16"	4	2 1/4	44	計	25,504	1 3/4"	4				
7/8	3,688	2 3/8	12			2	19	計	378		

販賣旬報 第 129 號 昭和 5 年 6 月 2 日

製鐵所販賣部

更生の道なきか (其の 3) 第 3、斯くして生きよ

1) 前號に於て既に其の云はんとする凡てを言ひ盡した筆者は、茲に改めて具體案を提出して無用の勞力を徒費する愚を學ぶ必要はない。

何故か! 更生の鍵は利己心の匡正其事以外に一步も出でぬであらうから利己心を放棄せよ! 然らば協調も組織も立所に形成せしめられて更正の道は自ら開かれるであらう、又若し然らざれば如何なる名工の手に成る巧緻の仕組も、只一片の畫餅に終る。而も筆者は敢て其愚を學べんとする、他なし、完全なる利己心の匡正を伶俐なる現代人に望むの不可能と、組織による外部的強制も幾分の効果あるを知るが故である、乞ふ暫し愚案に目をかされんことを。

2) 難境に立つ我國鐵鋼業の現状を打解して、之を蘇生せしめんとする吾人が、先づ爲さればならぬ不可避の要務は、本邦製鐵業の全體を一つの組織一つの系統に織り込む事に依つて單一なる有機的渾一體としての活動體たらしむることである、それは生産の上流より實需の下流に至る迄生産、販賣、消費の各階級を單一なる目的の統合し秩序ある統制に服せしめんとするに外ならぬ、云ひ換れば此等各段階の利害下流を調和して——否、交互に不則不離の依存關係あるを知つて——同一目的に向つて協調を保持せんとするのである、如何に巧妙なる制度も如何に周到なる方策も只夫自身に於ては効果はない、他の制度他の方策と相俟つて互に調和的全體を保つことによつてのみ初めて初期の效用を發揮する。

更に具體的に云ふならば、例へば輸入防遏なる目的の達成は生産業者の獨りよくする所ではない、又問屋業者の獨り爲し能ふ所でもない、生産者、問屋業者及消費者の一致の行動を得てのみ期待し得られる所である、市價維持の爲にする生産制限も外註防遏施設の充備を俟つに非れば之れ又砂上の樓閣である。かるが故に單一なる合目的組織の形成こそ鐵國策樹立の第一條件であらねばならぬ。然らば如何なる組織を與へんとするか。知らず、筆者には只常日頃貧しき腦裡をかすめて通る斷片的にして陳腐なる考案の持合せしかない、之をしも今更らしく書き立て、更生案と呼稱する度胸はないが我國鐵鋼業の餘りにも無統制なるに義憤を覺えて狂亂遂に糞度胸を生むに至つた。

3) 先づ生産の段階に於て試むべき手術は合同の斷行である、合同の必要と利益は最早識者の異論ない處で八幡の100萬噸を除けば僅かに鋼材生産80萬噸を大小取交ぜ20數社で、ばつちらがいつこする有様は餘り態裁の好い格好でない事も先般御承知である、だが諸手を擧げて扱ていざとなると御免蒙る大實業家の心中を案ずると之れ又寛大なる神の心を以て諒とせればならぬであらう、大きな聲では云へないが合同は先づ以て重役の失業製造機、こんな機械に大量生産で運轉されたら月何百圓かの看板料と何萬圓かのホーナスがそれこそ立所に棒無してある、命には換へられぬ、それがそれ株式會社の妙味ではないか、預かつたは他人の金、破産をすれば有限責任、自分一人を犠牲にして會社を生かすは眞平御免、死なば諸共と云ふ寸法、難有い聖代の御宇ではある。

一掬の人間味を持つ筆者は此處に合同の提唱を避けて、より可能な企業の提携を絶叫する、それは決して重役團を脅かしはしない、價格を協定し、生産を需要に調合して共存共榮をはからうと云ふのだ。共販組合を作つて注文を按分し、醜い争奪に依る兩虎相傷の轍を防ごうと云ふのだ、人形を奪ひ合つて頭と胴を剥がして、べそをかく姉妹喧嘩も子供なればこそ可愛くもある。

8、9月積先物賣行概況 (單位噸)

工場名 先物 引受 噸數	線材	一、二形	四小形	一中形	二中形	四型鋼	一大形	二、三形	軌條	計	申込噸數								
											内譯				總噸數	東京	大阪	名古屋	其他
											東京	大阪	名古屋	其他					
條鋼ノ部	166	814	4,609	286	276	34	304	1,610	—	8,096	18,235	8,119	5,582	1,242	292				
丸角鋼	166	—	4,000	—	106	—	—	—	—	4,272	11,577	4,022	4,022	850	115				
鋼鋼	—	145	—	82	142	—	—	—	—	369	313	140	90	55	28				
平山	—	669	596	171	—	—	—	—	—	1,436	1,504	566	522	270	146				
等山	—	—	10	—	—	—	—	1,063	—	1,073	1,013	563	440	10	—				
不溝	—	—	—	33	25	24	46	89	—	217	217	190	30	—	—				
工形	—	—	—	—	3	—	258	45	—	306	340	30	260	47	3				
先物計	166	814	4,609	286	276	34	304	1,610	—	8,096	18,235	8,119	5,582	1,242	292				
鋼板の部											鉄力板の部		黑板の部		線材の部				
工場名	先物賣出噸數	引受噸數	申込噸數				區分	市場	實需	賣出噸數	區分	線材	製釘材						
			總噸數	東京	大阪	名古屋								其他	賣出噸數	申込噸數	引受噸數		
厚板	1,000	15	20	—	5	15	—	700	700	—	2,500	(3,100)							
一中板	1,000	1,500	2,281	1,030	795	285	171	805	700	—	2,815	—							
二中板	1,000	978	942	345	413	153	31	280	200	—	2,500	(3,100)							
先物計	3,000	2,493	3,243	1,375	1,213	453	202	700	700	—	2,500	(3,100)							
鋼材の部											鋼板の部		線材の部						
品名	工場名	線材	一、二形	三小形	一中形	二中形	四型鋼	一大形	二、三形	軌條	計	區名	定尺	耳付	計				
																厚板	一中板	二中板	
條鋼	丸角鋼	鋼鋼	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
平山	鋼鋼	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
等山	鋼鋼	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
不溝	鋼鋼	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
工形	鋼鋼	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
先物計	鋼鋼	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				

備考 線材の部に於ける括弧内は定期

8、9月渡先物賣出概況

1) 大正15年當所が定期的に先物賣出を開始して以來の新記録がある。8、9月積の鋼板ベース、黒薄鋼板の先物値段未決定がそれである。それだけ該品の不況が深刻であることを裏書きすると同時に別表速報に見る通り0.7耗以下鋼板の輸入が6,000以上もあると云ふのは何たる皮肉であらうか。土掲の表にも當然其二者が淋しく空欄のまゝ

残されて居る、厚板に 20 吨の申込があつたのが反つて物の衰れをそゝる。

2) が其他に就て見れば特殊なものを除いては條鋼、鋼板共申込は先月と殆んど變らぬ。即ち條鋼に於ては稍逆上氣味だつた丸鋼 9mm と平鋼が追々と冷靜に歸つて先月に比して半減したのが眼立つ外、等山などは増加の傾向を見せた、之れは恐らく市場で好調な大型物の反映であらう、地方別に見て大阪の丸鋼申込が變らないのは他に供給者を控へて居る關係と見られる。中板は衰へたりと雖も未だ相當の値頃を保持して居る爲か殆んど先月と同様な申込を見たが、將來の増減は一に懸つて先行市況の硬軟にあると云へよう。

3) 線材は不相變平穩であるが、大阪方面の 5 月輸入が豫期に比し 尠なかつたと云ふ爲め稍硬化の模様があるので、狼狽者は復々外註、内註に飛び付くではあるまいか。

### 營所及二社中型山形鋼 3、4 月生産高

生産調節申合せに依る營所及日本鋼管、東海鋼業の 3、4 月中の生産高は下の通りで孰れも基準數量に比して約 1,000 吨乃至 2,000 吨の減産である。

月別\寸法	50mm	60mm	65mm	70mm	75mm	80mm	90mm	100mm	計
3 月	1,330	14	2,562	—	2,950	100	1,132	766	8,854
4 月	2,500	—	2,314	4	2,206	—	1,335	1,063	9,422

**東西市況——無氣力** 曰く、條鋼分野協定、曰く、大阪鋼板販賣組合、曰く何々と笛の音は 5 月晴の碧空に高鳴れど、疲れ切つた地場は踊る勇氣などは斷然無く、買氣は全然影を没してお通夜の深夜の如くしじまつて陰鬱そのものである。今旬に入つてからの荷動きも前旬と同様甚だ閑散である、轉換の分岐點と見られて居た 5 月の荷動きが豫期に反して此様に極端に不振では先行に反しても一抹の暗影を投ぜられた譯であるが、さりとて目立つ程の落調もなく只々氣分が減入つて行くのみである、落調が思ひ切つて急である時は必ず反撥力が供ふので反つて樂觀出来るが今日の様に肺患的の相場では回復にも中々時日を要するではあるまいかと見て居る筋もある。

### 東京市況

**丸鋼** 僅かの間好調を保つた 6mm 8mm も品一巡に再び軟調に轉じ、ベース物も荷物が動かぬ爲氣配宜しからず、9mm も 6 月の入荷を眺めておえず。

**角、平鋼** 角は消化の數量が少ない爲目立たず 38mm も賣行不振には勝てず押氣味となつた、平も不相變低迷の域を彷徨して、時には 35 錢位の安物もあるが大體に於ては 40 錢は堅いと云はれて居る。

**型鋼** 可成り永い間 25 錢から 30 錢を保つて居た中型等山も遂に 20 錢が成行きとなつた、原因としてはメーカーの腰砕けを傳へられて居るが眞偽の程はハッキリせない。15×150 は未だ餘端を保つて居る、不等邊不冴、溝形は毎年今頃鐵道方面へ動く 3×6、3×8、3×10 などが今年は殆んど捌けぬ爲ザリ貧となつた、50×100 は別表當所積殘表にある通り先月以來 800 吨近くの數量が市場へ出たにしては東西共割合に嘸りして居ると云はれて居る、工形の内で變つた處では 5×10 が北海道や西路へ動いて 8 圓 5、80 錢と反撥したのと 6×10 が品切れに 10 圓を呼んで居ることである。

**鋼板** 品一巡に總額に頭重となり特に 16mm は落調急に 4×8 は遂に 11 圓臺割れとなつた。其他鈍調。

### 大阪市況

**丸鋼** 「閑散の程度も昨今の如く徹底しては却つて肚が決つて落付きまつせ、無理商内の代金回收難の苦を嘗めさせられてはほんまに泣面に蜂だつせ、寧ろ仕入を控へて隱忍自重すべき時だんな……」とは或る問屋さんの愚痴。實際見るべき市況の變化もなく唯 6mm は極端なる品掠れにて耽りを示し、9mm も亦市場在庫薄を氣構へて、1、30 錢方引戻した摸様であるが兎に角山と積まれた製品を眺めては、5 割の製産制限が叫ばれ出した事などは當然の事と見られて何等の反響もなく寧ろ平爐の火の消ゆるの遅きを嘆かれて居る程徹底して來た丈に此反撥時代の出現に接近しつつありと見る向もあるが其期が問題とされて居る。

**角、平鋼** 角鋼餘程在庫漸少して居るが賣行不振の爲め反撥すべくも思はれず 7/8" は極度の品薄に 8-60 かつちりと云はれてゐる。又平鋼 1/8" は最近古船舶(解體船)の輸入減少せる爲市場愈々品掠れを現出し先行幾分好轉を期せられてゐる。厚平は満腹の爲依然軟調。

**型鋼** 山形鋼は丸鋼不振に伴ふ生産限の餘力を中型山形鋼に振向けるべく虎視眈々として市場の情勢を窺ひ、少し纏つた需要に對しては供給の大雨沛然として降注ぎ買手も問屋も呆然たりの觀がある、従つて先行悲觀に反需要的問

屋の買氣更になくギリ貧商況を續けて居る。大形等邊、不等邊は最近外註少く且つ内地は當所品のみの關係上前者に比し稍々其趣を異にし部分高下に幾分面目を維持して居るが當所製品の過剩製品處分問題に腦まされて頭重く今一段の活氣を添ふるに致らない。溝形鋼は當所品の出廻り順調に滞貨漸増し市況は賣行振はず必然的軟弱氣分に壓せられて居るやうである。工形鋼は引續き部分高を見せ漸く斯界に氣を吐いて居るが全般的惡氣流に阻まれて伸力鈍きを恨まれて居る。然し在荷は漸減の有様だと云はれて居る。

**鋼板** 1.6 3.2 は前旬來好調持續し反つて思惑をも惹起せしめ斯界をリードせんとしたが果然 3.2 に對する大陸の安値入電に連れて當所品先物値下げに出鼻を挫かれ現物薄ながらも一步反落した。厚板又閑散の 2 字に盡き鎮沈してゐる。

**線材** 大陸物 2 月及 3 月積出の輸入も最早大體に於て入荷濟の模様にて本國安の報もよそ顔に目下 2 圓方昂騰し氣配は強含みにて目先幾分の昂騰はあらうと見る筋がある。

**鉄力板** 相場は前旬と大差なきも、英 170/lbs は愈々品掠れにて強調を持續し、和製 100/lbs も亦ストック漸減せる爲上向きつゝあり。これに反し和製 170/lbs は市場在荷豊富に時折投物あらはれ弱含みと云はれて居る。

東京 大阪 市中相場

{東京 5月29日  
大阪 5月25日

丸	鋼		等邊山形鋼				鋼板		
	東京	大阪	mm mm mm	東京	大阪	東京	大阪		
6mm	8.90	9.10	9×75×75	"	"	1.6mm×3'×6'	11.80	11.70	
9	7.50	7.60	9×130×130	8.40	9.50	1.6×4×8	10.90	11.40	
12	7.55	7.85	12×130×130	8.30	"	3.2×4×8	9.60	9.80	
19	7.40	7.70	15×150×150	8.70	9.00	3.2×5×10	"	"	
25	"	"				6.0×4×8	8.90	9.10	
50	7.80	8.10	不等邊山形鋼		8.30	8.10	6.0×5×10	"	9.15
65	"	"	3/8"×2"×3"	8.20	"	9.0×4×8	"	"	
			3/8"×3×4	"	8.20	9.0×5×10	"	"	
			3/8"×3 1/2×5	8.25	9.00				
			3/8"×4×6	8.30	8.30	薄鋼板 (13 枚)			
			1/2"×4×6	8.30	8.30	米	58.0	58.5	
			溝形鋼		8.20	8.40	英	57.0	58.5
			1/4"×2"×4"	8.40	8.50	八幡	"	57.5	
			0.312×2 1/2×5	8.30	"				
			3/8"×3×6	8.20	8.20	鉄力板			
			3/8"×3×8	"	"	米 { 170 lbs	21.50	20.40	
			3/8"×3 1/2×10	"	"	{ 100	12.10	11.50	
			3/8"×3 1/2×12	"	"	英 { 170	20.30	19.40	
			工形鋼		7.85	8.00	{ 100	11.00	10.60
			1/4"×3"×6"	8.60	9.50	八幡 { 170	19.20	19.80	
			3/8"×6×12	7.80	8.50	{ 100	11.00	11.20	
			0.28×4×8	8.60	9.50	線材			
			0.35×5×12	8.30	9.80	No. 5	89.00	86.50	
			0.36×5×10						

備考 單位 100 kg につき (置場値段)、但し薄板は 1 枚當り。線材は 1 吨當り。鉄力板は 1 箱當り。

5 月下旬線材、薄板、鉄力板、輸入速報

區分	品名	線材			薄板		鉄力板		
		B.W.G No. 5	其他	計	5月計	0.7耗以下	5月計	5月計	
神戸		659	404	1,063	6,369	99	2,304	332	2,177
大阪		246	—	246	832	385	1,262	63	286
横濱		686	121	807	1,638	1,097	2,511	1,226	3,136
計		1,591	525	2,116	8,869	1,581	6,077	1,621	5,599

備考 横濱、自 17 日、至 27 日、神戸、大阪、自 19 日至 28 日



昭和5年4月棒鋼寸法別揚地別引渡高表 (單位噸)

丸 鋼										角 鋼											
區分 寸法	民間向普通鋼				官廳向及規格品並特殊鋼					合計	區分 寸法	民間向普通鋼				官廳向及規格品並特殊鋼					合計
	阪神揚	京濱揚	其他	計	阪神揚	京濱揚	其他	計	阪神揚			京濱揚	其他	計	阪神揚	京濱揚	其他	計			
5.5mm	—	—	—	—	—	—	1	1	1	16	40	25	9	74	—	—	—	—	74		
6	60	270	65	395	—	—	2	2	397	19	5	22	—	27	—	—	—	—	27		
6.5	—	—	—	—	—	—	3	3	3	25	77	30	15	122	—	—	1	1	123		
8	—	40	—	40	—	—	1	1	41	28	2	27	—	29	6	1	7	36			
9	182	1,136	—	1,318	—	1	3	4	1,322	32	76	67	—	143	—	—	—	—	143		
10	—	—	—	—	—	—	1	1	1	35	2	—	—	2	—	—	—	—	2		
12	2	—	—	2	—	1	7	8	10	38	105	113	30	248	—	—	1	1	249		
13	—	—	—	—	—	—	2	2	2	40	—	—	—	—	—	—	1	1	1		
14	—	—	—	—	—	—	2	2	2	44	144	56	10	210	—	—	—	—	210		
16	—	—	—	—	—	1	4	5	5	46	—	—	—	—	1	—	—	1	1		
19	—	—	—	—	—	1	19	20	20	50	30	37	16	83	—	—	6	6	89		
21	—	—	—	—	—	—	26	26	26	55	—	—	—	—	—	—	5	5	5		
22	—	—	—	—	—	2	19	21	21	60	—	—	—	—	—	2	2	2	2		
24	—	—	—	—	—	—	15	15	15	65	—	—	—	—	—	3	3	3	3		
25	—	—	—	—	—	2	42	44	44	70	4	—	—	4	—	—	—	—	4		
28	—	—	—	—	—	—	9	9	9	75	36	10	—	46	41	46	37	124	170		
32	—	—	—	—	—	—	63	63	63	80	3	—	—	3	—	—	3	3	6		
34	—	—	—	—	—	—	2	2	2	90	45	20	—	65	—	—	6	6	71		
36	—	—	—	—	—	—	7	7	7	100	—	—	—	—	79	81	111	271	271		
38	—	—	—	—	—	—	30	30	30	120	—	—	—	—	—	—	2	2	2		
40	—	—	—	—	—	—	23	23	23	130	—	—	—	—	—	—	5	5	5		
42	—	—	—	—	—	—	3	3	3	135	—	—	—	—	72	—	—	72	72		
44	—	—	—	—	—	—	30	30	30	150	—	—	—	—	—	—	3	3	3		
50	157	188	10	355	—	—	38	38	393	170	—	—	—	—	—	—	37	37	37		
55	108	65	10	183	2	—	4	6	189	角鋼計 589 422 92 1,103 192 134 231 557 1,660											
60	4	37	5	46	—	—	3	3	49	平 鋼											
65	6	60	8	74	—	—	35	35	109	3/4"	40	23	15	78	—	—	—	—	78		
70	34	19	13	66	—	—	8	8	74	7/8	25	10	18	53	—	—	—	—	53		
75	25	16	—	41	—	—	43	43	85	15/16	—	—	—	—	—	—	1	1	1		
80	8	46	8	62	—	—	9	9	71	1	5	5	13	23	—	—	1	1	24		
85	4	3	—	7	—	—	—	—	7	1 1/4	35	—	8	43	—	—	1	1	44		
90	22	90	7	119	1	7	14	22	141	1 1/2	5	25	—	30	—	—	7	7	37		
95	—	21	7	28	13	—	2	15	43	1 3/4	25	11	4	40	—	—	1	1	41		
100	31	50	10	91	19	—	43	62	153	2	251	102	16	369	—	—	20	20	389		
110	—	—	—	—	—	—	1	1	1	2 1/4	—	—	—	—	—	—	1	1	1		
120	—	—	—	—	—	—	2	2	2	2 1/2	6	48	17	71	—	—	6	6	77		
125	—	—	—	—	—	—	6	7	7	2 3/4	—	—	—	—	—	—	1	1	1		
130	—	—	—	—	—	—	3	3	3	3	175	278	48	401	—	—	12	12	513		
145	—	—	—	—	—	—	3	3	3	3 1/2	36	54	5	95	—	—	3	2	98		
180	—	—	—	—	—	—	3	3	3	3 5/8	40	35	5	80	—	—	—	—	80		
丸鋼計	643	2,041	143	2,827	40	15	531	586	3,413	4	15	70	18	103	—	—	9	9	112		
角 鋼	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	8	23	—	31	—	—	12	12	43		
6mm	—	—	—	—	—	—	1	1	1	平鋼計 666 684 167 1,517 — — 75 75 1,592											
9	—	—	—	—	—	—	1	1	1	總計 1,898 3,147 402 5,447 232 149 837 1,218 6,665											
11	—	—	—	—	—	—	2	2	2												
12	20	15	12	47	—	—	3	3	50												

外國爲替市中相場

區分\月日	May.21	22	23	24	26	27	28	29	30	31
日 英	2/3 - 3/8	//	//	//	//	//	//	//	//	//
日 米	49 - 3/8	//	//	//	//	//	//	//	//	//
日 佛	12.55	//	//	//	//	//	//	//	//	//

備考 日佛のみ正金建値。

3、4月定期先物積残數量表 (單位噸)

寸法	數量	寸法	數量	寸法	數量	寸法	數量	備考
鋼	鋼	不等邊山形鋼		溝形鋼		工形鋼		* 印は5月26日現在、 其他は5月20日現在調 とす
* 8mm	22	6" × 3½"	9	mm mm		mm mm		
計	22	6 × 4	91	* 75 × 40	24	125 × 75	5	
等邊山形鋼		mm mm		* 100 × 50	94	300 × 150	10	
150mm	1	125 × 75	4	5" × 2½"	127			
計	1	125 × 90	5	6 × 2½	59	計	15	
				6 × 3	913	合計	1429	
				7 × 3½	64			
				8 × 3	1			
		計	109	計	1,282	合計	1,429	

販賣旬報 第123號 昭和5年4月1日

製鐵所販賣部

6、7月先物概評 1) 試みに下表の條鋼申込噸數から特殊の事情にある丸鋼と平鋼とを除いて見て、而して前月と比較せよ。其處に何を認めるだらう。些の進展もなく轉換も見えず苦境に呻吟せる鐵鋼界の情勢を手にする様に反映せしめて居るてはないか。底に底あり、幾度か此度こそは此度こそはと叫ばれて來たが不相變此環境を脱し得る何等の光明をも認めることが出來ぬ、要するに過去に於ける過食と、供給過剩と、偶然に起つた消費力の減退との總和

6、7月積先物賣行概況 (單位噸)

工場名	先物賣出噸數	引受噸數	申込噸數								計	申込噸數									
			線材	一、二形	三小形	一中形	二中形	四型鋼	一大形	二、三形		軌條	内譯								
													東京	大阪	名古屋	其他					
先物部	30	—	6,000	—	145	—	—	—	—	—	6,175	18,538	4,920	7,545	2,640	3,433					
條鋼の部	—	35	—	20	64	—	—	—	—	—	119	139	4	20	64	15					
丸角	—	838	—	513	—	—	—	—	—	—	1,351	1,407	790	260	234	123					
平鋼	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	260	231	105	125	1	—					
等邊山形	—	—	—	15	15	10	—	—	—	—	155	170	105	65	—	—					
不等山形	—	—	—	—	25	—	—	—	—	—	152	197	75	70	52	—					
溝工	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	408	408	213	185	10	—					
先物計	30	873	6,000	548	249	15	60	845	—	8,620	21,090	6,248	8,270	3,001	3,511	—					
鋼板ノ部									鐵力板の部	黑板の部		線材の部									
工場名	先物賣出噸數	引受噸數	申込噸數								品種	市場向	實需	賣出噸數	2,000	品種	線材	製釘材			
			總噸數	内譯				區分	賣出噸數	2,000									品種	線材	製釘材
				東京	大阪	名古屋	其他														
厚板	1,000	—	—	—	—	—	—	—	賣出噸數	700	600	申込噸數	1,900	賣出噸數	2,700	3,000					
一中板	500	851	641	535	50	45	11	11	申込噸數	825	600	申込噸數	1,900	賣出噸數	2,700	3,000					
二中板	1,000	205	200	135	55	10	—	—	100lbs	280	200	申込噸數	1,900	賣出噸數	2,650	—					
先物計	2,500	1,056	841	670	105	55	11	11	170lbs	420	200	引受噸數	1,900	賣出噸數	2,750	3,000					
									Oil size	—	200	引受噸數	1,900	賣出噸數	2,750	3,000					
定期之部	品種	工場名	線材	一、二形	三小形	一中形	二中形	四型鋼	一大形	二、三形	軌條	計	鋼板の部	工場名	定尺	耳付	計				
																		厚板	一中板	二中板	計

が此處に導いたと見るより外はないのである。減食は自然の療法である人爲の策を加へずあるがまゝに暫く放置する必要があらう。現在を悲しむより寧ろ將來に當然來るべき此の反動に對し如何に處置すべきかを今より考へて置く必要があるのではあるまいか。

2) 丸鋼 9mm に對しては 4 社も問屋も、分野問題を環つて、あらゆる考慮が拂はれて其結果が 1 萬 8,000 餘噸の申込となつて現はれ、6,000 噸の引受となつた。同じ月影も見る人の心々で千差萬別である。1 萬 8,000 噸が全部實際の需要と見る筋もあらう、6,000 噸の引受が多過ぎると思ふ人もあらう、そのよしあしの判定は何れ事實が此を證明して呉るだらう。

3) 鋼板は厚板工場が愈々全滅となつた、有爲轉變の世相ではある。新記録として將來に残すべきものの一つである。鋳力、黒板共加ふべき一語もない、只線材は 2 月の反騰時になされた思惑外注と云ふ己が掘つた墓穴に一步近づきつゝあるのを覺つて相場は低落を誘致すると共に當所の申込も減つて來た。

### 當所及 2 社中型山型鋼 2 月生産高

生産調節申合せに依る當所及日本鋼管、東海鋼業の 2 月中の生産高は下の通りで基準數量に比し約 2,200 噸の減産である。

50mm	60mm.	65mm.	75mm	90mm	100mm	計
1,672	11	1,852	2,488	774	1,603	8,400

### 昭和 5 年 3 月中旬 線材、薄板、鋳力板、輸入速報

區分\品名	B.W.G. No. 5	線材			薄板		鋳力板	
		其他	計	上中旬計	0.7 耗以下	上中旬計	上中旬計	
神戸	203	256	459	2,492	147	378	580	1,394
大阪	51	—	51	459	430	943	1,007	1,102
横濱	481	53	539	2,003	398	1,527	2,403	4,518
計	735	309	1,049	4,954	975	2,848	3,990	7,014

備考 神戸、大阪、自 3 月 18 日 至 3 月 28 日、横濱、自 3 月 18 日 至 3 月 27 日

**東西市況——賣行不振** 沈滞の市場は底は知れず、日を重ねるに従つて不況は益々深刻となり帳尻も季節も眼中になく賣行一向捗々しからず次から次と根氣よく出て來る悪材と安材料に脅かされて底の見据えも付かぬ爲押目買の勇氣もなく、何れを向いても青息吐息の状態と見られて居る。

#### 東京市況

**丸鋼。**力と頼むのは法外の安賣がないと云ふだけで、一般の氣配は未だ軟弱たるを脱れず、9mm も分野決定待ちに不冴。ベース物一段安、太丸は豫期の伸力なく反て弱含みとなつたと云はれて居る。

**角、平鋼。**角は値段としては前旬と殆んど變らざるも割合に戻り、平の額勢不變。

**型鋼。**中等山型は賣行不振に稍軟調に轉じたるも深押しはあるまいと見られて居る、大型物不冴、不等邊はザリ食これも分野の決定待ちの姿である。溝工共軟調の儘推移し、目星いものとして溝の 3×9 が 9 圓 4、60 錢を唱へられて僅かに 9 圓臺に踏み止つて居る位のものである。

**鋼板。**1.6×4×8 は相場には變化はないが品薄の爲め注目されて居るのみで其他 6.0 迄は環境に押されて手の出し様もなく、只 9.0 が大阪戻りの報を入れて若干氣を持つて居ると云はれて居る。

#### 大阪市況

**丸鋼。**製造家の賣あせりは却つて買氣を阻止せしめつゝあるものと見られ大口鐵筋新規商談と共に新値々々と落込んで行く市場尙氣迷の弱保合だと云はれてゐる。

**角、平鋼。**伸鐵ものは益々安唱へながらも買慕はれず尙前途不安を見越されてゐるやうである。

**型鋼。**山形鋼は等邊、不等邊共當所品出廻り順調に市場在庫高は漸増し賣行不振の爲め市價漸落、溝形及び工形に就ては何等特記すべき材料なく次第弱りの態は寧ろ慘なりと云はれてゐる。

**鋼板。**薄板は目下需要極度の不振にて嫌氣投げあり内地もの遂に 57 錢臺の暴落振りを示してゐるやうである。又 1.6、3.2、4.5、6.0 は容易に恢復の兆もなく厚板定尺もの市場在庫は幾分減少せるため 3 月 25 日正午頃より相場は 1、20 錢方引き戻し目下は稍手堅く保合つてゐる。

線材。3月25日唱値は次のやうである。

大陸もの1英噸 91圓50錢 當所極軟1噸 88圓50錢 神戸製鋼1噸 88圓50錢

3月中旬より下旬にかけて品薄により昂騰するものとの豫想を裏切り先安見越と變り4月下旬もの出來値大陸もの1英噸89圓にて且つ4月は相當の入荷あるものとの豫想の下に目下入用買のみにて商内閑散。

鉄力板。最近小形もの鉄力製品に對する Tin plate の需要は幾分増加を示してゐるやうであるがアメリカより輸入せらるる所謂 Scrap Tin plate (fit only for remanufacturing) (3"-5" 位の不整形なもの) が Duty free にてどしどし通關されてゐるのでちよつと正品級には手が出し悪く見送りのな態度を持してゐり、相も變らず閑散な場面を展開しつつあるやうである。

海外情報

「ブラッセル特報」(ブラッセル駐在齋藤囑託發) 3月31日入電

棒 鋼	山形(大)	山形(中)	工形(B.S)	鋼板(3/16")
5-7-6	5-7-6	5-13-6	5-3-6	5-10-6

市場改善の兆なし、相場變らず。

「倫敦商況」(3月21日、在倫敦松山商務書記官來電) 鐵鋼界不振鐵需要期節に拘らず政府財政方針に對する先物(行?) 不安に註文皆無 Cleveland 3號 72 志 6 片を保持し居るも買手先安を確信控へ、鉄力指値安に取引沈靜生産控へ標準物 18 志 3 片乃至 6 片、黑板依然不味。

外國爲替市中相場

區分\月日	Mar. 22	24	25	27	28	29	31
日 英	2/6-5/6	"	2/6-1/2	"	"	"	"
日 米	49-3/8	"	"	"	"	"	"
日 佛	12.55	"	"	"	"	"	"
備考	日佛のみ正金建値。						

東京大阪市中相場

		東京 3月28日				大阪 3月25日	
丸	鋼	等邊山形鋼				工形鋼	
		東京	大阪	東京	大阪	東京	阪大
6mm	東京 大阪	mm mm mm	東京 大阪	0.36" x 5" x 10"	東京 阪大		
9	8.20 8.20	9 x 75 x 75	8.25 8.10	鋼 板	8.30 9.00		
12	7.50 7.55	9 x 130 x 130	8.30 8.30	1.6 x 3 x 6	10.50 10.10		
19	7.60 7.80	12 x 130 x 130	" 8.00	1.6 x 4 x 8	" 10.00		
25	7.50 7.85	15 x 150 x 150	8.35 7.90	3.2 x 4 x 8	9.20 9.00		
50	" 7.80	不等邊山形鋼		3.2 x 5 x 10	9.70 9.10		
65	7.70 7.90	3/8" x 2" x 3"	8.30 8.00	6.0 x 4 x 8	8.80 8.20		
角	鋼	3/8" x 3 x 4	" 7.80	6.0 x 5 x 10	" "		
		3/8" x 3 1/2 x 5	" "	9.0 x 4 x 8	9.00 "		
9mm	8.90 8.00	3/8" x 4 x 6	" "	9.0 x 5 x 10	" "		
12	8.60 7.80	1/2" x 4 x 6	" "	薄鋼板 (13 枚)			
15	8.50 7.70	溝形鋼		米	60.0 59.0		
19	8.55 7.80	1/4" x 2" x 4"	8.70 8.20	英	60.0 58.0		
38	8.60 8.00	0.312 x 2 1/2 x 5	" 8.30	八 幡	" 57.5		
平	鋼	3/8" x 3 x 6	" 8.20	鉄力板			
		3/8" x 3 x 8	8.65 8.00	米	{ 170 <sup>lbs</sup> 21.80 20.50		
		3/8" x 3 1/2 x 10	" "	{ 100 12.30 11.70			
		3/8" x 3 1/2 x 12	8.60 "	英	{ 170 19.50 18.80		
		1/2" x 4	" "	{ 100 11.10 11.20			
等邊山形鋼		1/4" 3" x 6"	7.80 7.70	八 幡	{ 170 20.60 20.00		
mm mm mm		3/8" x 6 x 12	8.20 7.80	{ 100 11.10 10.20			
6 x 50 x 50		0.28 x 4 x 8	7.80 7.70	線 材			
6 x 65 x 65		0.35 x 5 x 12	8.20 8.00	No. 5#	93.00 88.50		

備考 單位100kg につき (置場渡値段)、但し薄板は 1 枚當り。線材は 1 噸當り。鉄力板は 1 箱當り。

昭和5年2月中當所品種寸法別生産高 (單位噸)

寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量
<b>棒鋼ノ部</b>		<b>平鋼</b>		<b>工形鋼</b>		<b>ユニバーサル平鋼</b>		<b>線材及製釘材部</b>			
<b>丸鋼</b>		19mm	245	300×90	900	2.9mm	11	<b>線材</b>			
6mm	528	20	2	380×100	193	3	35	<b>5.5mm</b>			
8	300	25	105	6'×3'	546	3.2	2,009	7			
8.5	42	32	459	7×3	415	3.5	22	10			
9	3,493	38	87	8×2½	296	3.6	24	11			
9.5	70	44	54	8×3	1,160	4	180	12			
12	2,541	50	121	8×3½	311	4.5	1,375	12.7			
15	2	52	3	計	5,660	5	43	14			
16	1	55	51	<b>Z形鋼</b>		5.5	1	15			
22	5	70	3	mm mm		5.7	25	19			
50	414	72	5	125×75	45	6	3,767	22			
55	317	115	1	150×125	2	6.5	1	25			
60	5	3/4"	4	200×100	275	7	39	計			
65	188	1	304	200×150	195	7.5	7	<b>珪素鋼板</b>			
70	172	1 1/4	674	250×125	687	8	506	0.35mm 389			
75	318	1 1/2	1	4'×3'	146	9	3,271	0.43 75			
80	379	1 3/4	2	5×3	142	10	394	計			
85	26	2	1,011	6×5	161	11	228	<b>鐵力板</b>			
90	119	2 1/4	304	14×6	367	12	1,609	B.W.G.No.			
95	106	2 3/8	1	16×6	231	13	63	33 780			
100	159	2 1/2	797	20×7 1/2	280	14	128	31 345			
130	51	3	52	計	2,471	15	72	30 242			
140	4	3 1/2	224	<b>鋼板ノ部</b>		16	565	29 113			
150	39	3 5/8	624	<b>0.7mm以下鋼板</b>		17	23	計			
180	18	4	304	mm mm mm		18	63	<b>縞鋼板</b>			
200	48	5	418	100×70×60	20	19	319	4mm 1			
計	9,345	計	5,856	150×75×65	72	20	31	4.5 105			
<b>角鋼</b>		<b>棒鋼合計 18,511</b>		計	92	22	8	6 169			
12mm	158	<b>型鋼ノ部</b>		<b>型鋼合計 14,178</b>		25	83	6.35 8			
14	6	<b>等邊山形鋼</b>		<b>條鋼合計 32,689</b>		26	8	8 11			
16	87	mm mm		<b>鋼板ノ部</b>		30	5	8 11			
25	529	40×40		0.7mm以下鋼板		32	6	3/16" 4			
28	9	45×45		B.W.G.No.		33	30	1/4 15			
30	2	50×50		33 153		34	5	3/16 11			
32	523	60×60		31 67		35	13	計			
34	1	75×75		30 1,385		36	2	<b>鋼板合計 22,486</b>			
35	3	100×100		29 82		37	37	<b>軌條及附屬品ノ部</b>			
36	3	200×200		23 176		38	5	<b>軌條</b>			
44	154	計		sheets		40	1	12lbs 826			
46	2	<b>不等邊山形鋼</b>		13 852		45	9	16 203			
50	193	mm mm		7 36		47	18	20 1,621			
55	1	50×35		0.4mm 2		49	13	25 761			
60	6	65×50		0.5 4		50	60	30k 2,217			
65	378	125×75		0.7 1		55	90	37 4,515			
70	17	125×90		計		58	100	40 4,553			
75	506	2 1/2" × 2"		0.7mm 超鋼板		60	3	50 7,984			
80	10	4 × 2 1/2		0.8mm 3		74	2	計			
90	280	5 × 4		1 45		計	22,852	<b>附屬品</b>			
100	145	6 × 3 1/2		1.5 69		<b>鋼片</b>		3k用FP 588			
110	26	計		1.6 1,169		内部向		50 126			
120	10	溝形鋼		1.85 139		外部向		トラックツボ 81			
130	30	mm mm		1.9 1		計		1 19			
135	197	75×40		2 31		<b>合金鐵</b>		スパイキ 822			
150	34	100×50		2.1 1		フエロ		内部向 81,196			
計	3,310	230×80		2.2 81		マンガン		外部向 5,272			
		250×90		2.3 412		塊		計			
				2.5 125		普通鋼塊		104,035			
				2.6 50		電爐鋼塊		1,203			
						坩堝鋼塊		11			
						鑄造鋼塊		1,980			
						計		109,229			
						<b>鋼片</b>		<b>シートバー</b>			
						内部向		内部向 3,733			
						外部向		外部向 3,733			
						計		計 86,468			
						<b>短尺及屑鋼</b>		<b>短尺鋼</b>			
						短尺鋼		1,550			
						屑鋼		1,519			
						計		計 3,019			
						<b>鋼板計 20,086</b>		<b>軌附合計 23,674</b>			

昭和5年2月棒鋼寸法別揚地別引渡高表 (單位噸)

丸 鋼										丸 鋼									
區分 寸法	民間向普通鋼				官廳向及規格品並特殊鋼				合計	區分 寸法	民間向普通鋼				官廳向及規格品並特殊鋼				合計
	阪神揚	京濱揚	其他	計	阪神揚	京濱揚	其他	計			阪神揚	京濱揚	其他	計	阪神揚	京濱揚	其他	計	
6mm	135	96	52	283	—	—	2	2	285	150	4	5	—	9	—	—	—	9	
8	21	118	51	190	—	—	1	1	191	170	1	—	—	1	—	—	—	1	
8.5	—	—	—	—	—	—	12	12	12	200	5	6	—	11	—	—	—	11	
9	699	1,375	448	2,522	—	—	14	14	2,536	<b>丸鋼計</b> 3,359 2,289 655 6,303 309 197 601 1,107 7,410									
9.5	—	—	—	—	—	—	10	10	10	角 鋼									
10	—	—	—	—	—	—	5	5	5	12mm	26	25	13	64	—	—	1	1	65
10.5	—	—	—	—	—	—	2	2	2	14	—	—	—	—	—	—	2	2	2
11	53	33	—	86	—	—	—	—	86	16	35	60	14	109	—	—	2	2	111
12	1,435	115	21	1,571	—	—	14	14	1,585	19	35	50	8	93	—	—	3	3	96
13	—	—	—	—	3	—	6	9	9	20	4	—	—	4	—	—	2	2	6
14	—	—	—	—	6	—	—	6	6	25	208	117	17	342	—	—	2	2	344
15	—	—	—	—	10	3	2	15	15	28	28	3	—	31	—	—	—	—	31
16	—	—	—	—	8	—	48	56	56	30	—	—	—	—	—	6	—	6	36
17	—	—	—	—	3	—	—	3	3	32	155	100	11	266	—	—	12	12	278
18	—	—	—	—	6	14	4	24	24	38	—	—	—	—	—	—	2	2	2
19	—	—	—	—	105	—	34	139	139	40	—	—	—	—	—	3	1	4	4
20	—	—	—	—	2	2	1	5	5	44	51	38	10	99	—	—	2	2	101
21	—	—	—	—	7	1	—	8	8	50	5	19	—	24	11	—	6	17	41
22	—	—	—	—	18	—	8	26	26	60	—	1	—	1	—	—	—	—	1
23	—	—	—	—	1	—	—	1	1	65	—	—	—	—	—	—	8	8	8
24	—	—	—	—	1	6	2	9	9	70	—	—	—	—	—	—	9	9	9
25	—	—	—	—	—	5	53	58	58	75	—	78	—	78	—	—	—	—	78
26	—	—	—	—	7	12	6	25	25	80	—	1	—	1	—	—	—	—	1
27	—	—	—	—	—	5	—	5	5	90	—	—	—	—	—	—	1	1	1
28	—	—	—	—	—	24	15	39	39	100	—	8	—	8	—	—	2	2	10
29	—	—	—	—	—	1	1	2	2	135	—	—	—	—	3	—	—	3	3
30	—	—	—	—	—	14	65	79	79	<b>角鋼計</b> 547 500 73 1,120 14 9 55 78 1,198									
31	—	—	—	—	7	23	21	51	51	平 鋼									
32	—	—	—	—	7	35	70	112	112	3/4	25	15	—	40	—	—	—	—	42
34	—	—	—	—	1	—	8	9	9	7/8	105	20	10	135	—	—	—	—	135
35	—	—	—	—	—	—	1	1	1	1	75	35	17	127	5	—	1	6	133
36	—	—	—	—	—	—	15	15	15	1 1/4	195	93	41	329	1	—	2	3	332
38	—	—	—	—	6	—	10	16	16	1 1/2	171	57	12	240	13	—	6	19	259
40	—	—	—	—	1	46	26	73	73	1 3/16	4	—	—	4	—	—	—	—	4
42	—	—	—	—	3	—	2	5	5	1 3/4	55	20	27	102	—	—	—	—	102
44	—	—	—	—	9	—	21	30	30	2	336	179	53	568	—	—	28	28	596
46	—	—	—	—	—	—	6	6	6	2 1/4	142	122	9	273	—	—	—	—	273
48	—	—	—	—	—	—	3	3	3	2 1/2	539	229	86	854	—	—	6	6	860
50	159	165	—	324	13	—	10	23	347	2 3/4	—	—	—	—	—	—	1	1	1
55	207	93	32	332	7	1	13	21	353	3	308	166	69	543	—	1	20	21	564
60	189	78	4	271	12	—	—	12	283	3 1/2	233	30	22	285	—	—	7	7	292
65	81	47	6	134	15	—	5	20	154	3 5/8	10	12	—	22	—	—	—	—	22
70	58	—	14	72	5	—	18	23	95	4	145	48	9	202	—	—	7	7	209
75	55	40	15	110	2	—	13	15	125	5	182	80	—	262	—	—	—	—	262
80	169	85	—	254	8	—	1	9	263	<b>平鋼總</b> 2,525 1,106 355 3,986 19 1 78 98 4,034									
85	—	—	—	—	7	—	—	7	7	<b>總計</b> 6,431 3,895 1,033 11,409 342 207 734 1,283 12,992									
90	33	5	12	50	—	—	12	12	62										
95	23	—	—	23	16	—	4	20	43										
100	13	5	—	18	13	—	5	18	36										
115	2	1	—	3	—	—	4	4	7										
120	1	1	—	2	—	—	10	10	12										
125	3	5	—	8	—	—	2	2	10										
130	10	11	—	21	—	—	14	14	35										
135	1	2	—	3	—	—	—	—	3										
140	1	2	—	3	—	—	7	7	10										
145	1	1	—	2	—	—	—	—	2										

備考 1. 鍛成品を含まず 2. 自家用品は官廳向に含む。

1、2月渡定期先物積残數量表

寸法	數量	寸法	數量	寸法	數量	寸法	數量	寸法	數量	寸法	數量
<b>棒鋼ノ部</b>		平鋼		100	111	溝形鋼		300×90	10	<b>鋼板ノ部</b>	
丸鋼		3''	84	150	8	5''×2½''	742	計	3,164	鋼板	
50mm	321	4	26	計	1,095	6×2½	98	工形鋼		1.6mm	62
計	321	棒鋼計		581	不等邊山形鋼		6×3			2.3	160
角鋼		<b>型鋼ノ部</b>		mm mm	5	7×3	26			鋼板計	
38mm	94	等邊山形鋼		125×75	1	8×3	2	6''×3''	86		
44	56	50mm	702	125×90	1	8×3½	46	200×100	12		
計	150	65	259	6''×4''	3	mm mm	185	250×125	18		
		75	15	計	9	75×40	185	計	116		
						100×50	1,486	型鋼計	4,384	合計	5,197

(備考) 3月22日現在

溝形 100mm×50mm 及平鋼は目下壓延中。等山 65mm は壓延済にして矯正未済のもの相當あり。

追 加

**獨逸國鉄力工業** (1929年) (昭和5年4月15日附在ドイツ長井商務書記官報告) 1929年獨逸鉄力生産量は著しき増加を示したり。即ち黑板 (Feinblech) にして 1mm 以下のものは前年の生産量に比し 12% の増加を示し、堅牢黑板 (476mm迄) は 8.6%、鉄力 (Weissblech) は 6% の増加なり。尙最近 3 箇年及戦前の鉄力生産及其消費高次の如し。(單位噸)

年次	鉄力生産高		鉄力	鉄力消費高(但し輸出超過高は含まず)		鉄力
	堅牢(4.76mm迄)黑板	1mm以下黑板		堅牢(4.76mm迄)黑板	1mm以下黑板	
1913	890,052		83,052	754,752		124,416
1927	614,846	505,616	128,357	598,816	463,419	123,785
1928	606,910	491,023	135,779	572,494	439,214	125,888
1929	658,873	550,383	143,978	558,642	463,585	139,088

1929年鉄力の消費高は堅牢黑板を除き他品は何れも前年のものに比し増加を示したり、而して鉄力總消費高を人口 1 人當に付計算せば 1913年は 27.22 噸、1928年は 28.80 噸、1929年は 31.07 噸となる。之を佛蘭西に比較すれば (1928年 20.84 噸) 遙に多額なりと雖、之を英國 (1928年 68.25 噸) 及北米合衆國 (1928年 84.67 噸) に比しては及ばざること遠し。

尙又獨逸の鉄力消費高中外國製品は鮮少なる事次表に知るを得べし。

年次	堅牢黑板(4.76mm迄)	板黒(1mm以下)	鉄力
1928	95.6	94.9	80.0
1929	96.7	96.4	82.0

將又 1929 年堅牢黑板の總出高の中北米合衆國へは 18,512 噸即ち 15.6%、和蘭へは 16,755 噸即ち 14.2%、蘭領印度へは 11,989 噸即ち 10.1% の輸出を見たり。尙 1929 年黑板の最高輸出先は日本にして、26,259 噸即ち總輸出高の 25.4% に上り居る處、和蘭向は次位にありて 16,320 噸 15.9%、瑞西向は 10,585 噸即ち 10.2% なりしなり。1929 年鉄力の最高輸出先は和蘭にして、9,784 噸即ち總輸出高の 32.6% に上り居れる處、瑞西及伊太利向け之に次ぎ夫々 6,258 噸即ち 20.8% 及 5,156 噸即ち 17.1% なり。

1929 年堅牢黑板輸出高は 1928 年のものに比し 94%、黑板は 40% の増加を爲したるが、鉄力は 1928 年に於て 34,789 噸なりし處、1929 年は輸出減少をし 30,067 噸となりたり。

1929 年堅牢黑板のザール地方より輸入せらるゝものは前年に比し 83%、黑板は 66% 及鉄力は 49% の増加なり。黑板は主としてチエツ・コスロヴァキアより輸入せられ、3,712 噸にして即ち同品總輸入高の 22.8% に當る。而して鉄力は英國より輸入せらるるもの最も多し。(海外經濟事情第 3 年第 24 號)